

会議録

令和8年2月18日提出

会議の名称	西東京市公民館運営審議会 令和7年度第8回定例会
開催日時	令和8年1月28日(水) 午後6時30分 から 午後8時30分 まで
開催場所	柳沢公民館 視聴覚室
出席者	委員：小須田厚子(会長)、松本静(副会長)、小林資郷、小池教之、渡邊耕造、下坂小百合、亀倉康悦、花房敦子、ギログリー江美、小林大介、坂内夏子、荒井容子 事務局：近藤館長、市川事業係長(柳沢)、根岸分館長(芝久保)、菅野分館長(谷戸)、一之瀬分館長(保谷駅前)、三城事業係主任
欠席者	澤井稔、鈴木明美、山本分館長(田無)
議題	<p>1 審議事項</p> <p>(1) 令和7年度第6回定例会会議録(案)について(資料1)</p> <p>(2) 令和7年度第7回定例会会議録(案)について</p> <p>2 主要事業について</p> <p>(1) 令和7年度公民館主催事業報告について(資料2)</p> <p>(2) 令和7年度公民館主催事業計画について(資料3)</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 行政報告</p> <p>(2) 公民館だより編集室報告</p> <p>(3) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会報告</p> <p>4 事務連絡及び情報交換</p> <p>(1) 東京都公民館連絡協議会研究大会について</p> <p>(2) 委員研修について</p> <p>(3) その他</p> <p>ア令和7年度第2回利用者懇談会について</p> <p>イ新公共予約管理システム移行</p> <p>(4) 令和7年度第9回定例会の開催について</p>
資料	<p>【配布資料】</p> <p>資料1 令和7年度第6回定例会会議録(案)</p> <p>資料2 令和7年度公民館主催事業報告書</p> <p>資料3 令和7年度公民館主催事業計画書</p> <p>資料4 令和6年度西東京市公民館事業評価</p> <p>資料5 令和7年度利用者懇談会日程表</p>
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> あり(1名) <input type="checkbox"/> なし
会議内容	
<p>1 審議事項</p> <p>(1) 令和7年度第6回定例会会議録(案)について(資料1)</p> <p>●令和7年度第6回定例会会議録(案)について承認</p> <p>(2) 令和7年度第7回定例会会議録(案)について</p> <p>●令和7年度第7回定例会会議録(案)については、各自内容を確認し1週間以内を目途に修正意見を事務局に送ることとする。</p> <p>2 主催事業について</p> <p>(1) 令和7年度公民館主催事業報告について(資料2)</p>	

○A委員

各館からピックアップした公民館主催事業報告を発言していただきたい。

○分館長（芝久保）

教養講座音楽でつながろう♪はじめてのコーラス（芝久保）の参加者の声や講座終了後にサークルが立ち上がった旨を報告

○B委員

教養講座（芝久保）に参加された方の年齢層を伺いたい。

○分館長（芝久保）

50代が3名、60代7名、70代10名、80代3名の23人が講座に参加した。

○B委員

サロンコンサート冬空に響くトランペット～芝久保公民館が誇るコンサートグランドピアノとともに～（芝久保）について、顔なじみの参加者が多い中で、公民館主催事業に初めての方を優先とするとリピーターが参加できなくなるのではないかと。工夫の余地はないのか。次に子育て中の人のための講座子どもの声の聴き方、伝え方のヒント子育ての不安や負担を減らすコミュニケーション（保育付き）（ひばりが丘）が、土日に実施日されて好評だったが、担当者の考察に「来年度以降は、従来通り平日の午前開催に戻す」と記載しているのは何故か。

○分館長（芝久保）

今年度のサロンコンサート（芝久保）は、1回の開催だが、令和8年度は実施回数を2回にするなど検討したい。

○事業係長

今回の子育て中の人のための講座（ひばりが丘）は、発達障害児者支援、母子（親子）支援、親同士の学習といった内容で土日の4回講座として実施した。ただ参加率や参加者層の事情等を考慮すると、来年度は平日の連続講座の中で位置づけるのがよいのではないかと担当は考えている。ただ、テーマの重要性や土日に実施する意味は再確認できたので、それとは別に冬に単発講座として実施することも検討している。

○C委員

発達に特性のあるお子さんを預かる可能性があるため、事前に公民館保育員に対してどのような研修を行ったのか。

○事業係長

「肯定質問・否定質問」のワーク、視線が合わないお子さんとのコミュニケーションを引き出すワーク、たこひもを使って人との関係や距離感について感じるワーク等の実践的で子ども目線の実感を伴うワークを行ったりと、講師が丁寧な講義により参加者の満足度はとても高かった。また大人の表情・仕草・声のトーンを観察して、その場が安全か危険かを判断したり、自身の行動を決定する「社会的参照」というキーワードの重要性について学んだ。なお、公民館だより（2月1日号）2面にこの研修報告の記事を掲載した。

○B委員

【共催事業】地域講座瞽女唄が聞こえる（保谷駅前）事業報告書の備考にWeb媒体における記録、広報活動を継続して注力していきたいとあるが、若い世代にも瞽女の歴史や背景を知ってもらいたいという意図か。

○分館長（保谷駅前）

毎年、高齢者の参加が多く、公民館としても瞽女の歴史的背景や開催場所である高橋家屋敷林などの地域資源の保全を若い世代にも知っていただきたい。

○D委員

高齢社会の課題を考える講座いくつになってもこのまちで私らしく暮らすために（芝久保）は、福祉や医療だけでなく、地域活動や人と人とのつながりのきっかけとなる講座である。住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにもっと公民館としてPRしていくべきだと思う。

○C委員

インクルーシブな社会をめざす講座音を感じて動くフリーダンスの世界（谷戸）は、柳沢公民館で開催しているみんなで踊ろう！やぎさわディスコと同じく、今後も障がいのある人もない人も一緒に楽しめる講座になるのではないかと。今回、実施したダンスはどのようなものか。

○分館長（谷戸）

障がいの有無、年齢、病気などの有無を気にせず全員で動き、各々が自由に身体表現するダンス・ダイナミクスのメソッドを取り入れた創作ダンスである。

(2) 令和7年度公民館主催事業計画について（資料3）

○A委員

各館からピックアップした公民館主催事業計画を柳沢公民館と保谷駅前公民館から発言していただきたい。

○事業係長

ライフデザイン講座占い入門～運命は変えられるか～（柳沢）について、人生を左右するように見える運命・宿命とは何なのか。占いとは何かから始まり、自分をより深く分析し、暮らしを振り返りながら、参加者それぞれが未来について考える講座としたい。また、西洋近代科学の視点だけに縛られない、東洋の知恵について理解を深めることも大きなテーマとしている

○分館長（保谷駅前）

【共催事業】防災講座避難する＋T・K・Bを考える（保谷駅前）は、北東部地域協力ネットワーク（ほくっとネット）と一緒に、防災・減災に役立つ学習活動を公民館の施設にとどまらず、西武池袋線以北の施設を利用し出張公民館として全3回の講座開催を説明。

○E委員

谷戸第二小学校では、防災意識を高めるための強化週間として、防災ウィークを設けている。今回、西東京市でクラウドファンディングを実施した災害時の利用を想定して企画・設計された移動式トイレ（自走式水洗トイレカー）を展示した。公民館の防災講座でも利用できるのではないかと。

○A委員

ほくっとネットと保谷駅前公民館で地域の重要課題である防災について、西東京市で活動するボランティア団体「西東京レスキューバード」に講師をお願いし、何度も打ち合わせを行った。公民館が外へ出て、地域の中で学び、人と人とのつながりを深めていくために企画した。どう避難するかどこに避難するのかなど、共に考える講座となっている。

○F委員

ほくっとネットの活動と西東京レスキューバードについて、活動内容を教えてほしい。

○A委員

2023年2月に、市内最後となる北東部の地域協力ネットワークとして立ち上がった。「みどりがあふれ、多世代がつながり、まちをたのしむ みんなが“ほくっと”するまち」を目指して活動している。西東京レスキューバードは、任意団体（ボランティア活動・市民活動）として、2015年4月1日に設立した災害救援、地域安全など市民活動団体となっている。

○事業係長

西東京レスキューバードは、一昨年度まで、まちなか先生事業の講師をお願いしていた。ハザードマップの活用やタイムラインの作成方法を教えるなど、防災知識の普及とそれによる地域の輪を広がりを生み出す活動を行っている。

○B委員

平和を考える講座自分たちが暮らすまちの戦跡を探る～戦跡を巡り、平和について考える～（芝久保）の継続講座について、毎回参加されている方はいるのか。

○分館長（芝久保）

平和を考える講座（芝久保）は、長年にわたり同じ講師をお願いしている。毎回参加されている方はいるが、今年度の学習内容は、1945年の終戦から80年を過ぎ、戦争を知る世代が少なくなる中、戦争を学ぶことの重みや過ちを繰り返さないため、講師による講義及びフィールドワークを通じて、身近な戦争の歴史を肌で感じる講座となっている。

○B委員

前回、平和を考える講座（芝久保）は、日曜日の開催のため親子での参加があった。講座終了後、参加した方たちと交流会などを行い、次回の学習内容を定めるのはいかがか。

○B委員

子育て中の人のための講座わたしの声を発見する母親たちと共に行う表現活動の映像作品の上映とトーク（保育付き）（ひばりが丘）は、自己発見のためにアートを取り入れている内容となっているが、日曜日、2回という設定の狙いを教えてほしい。また、今回のライフデザイン講座（柳沢）には、数年前に立ち上がったサークルは関わっていたりするのかな。

○事業係長

子育て中の人のための講座（ひばりが丘）については、保育付き講座が、どのようなニーズを抱えていて、どのような運営方法が望ましいのか、来年度に向けて土日の開催や短期の講座などいろいろと試みている中で、今回このような設定としている。ライフデザイン講座については、発足したサークルとは連携しており、今回もテーマや企画などの協力をしていただいている。

○C委員

子育て中の人のための講座（ひばりが丘）の備考欄に保育の無償化に伴い、保育を利用する乳幼児が定員に達しない状況が続き、学習支援保育を利用するサークルも減少しているとの記載がある。保育業界は過渡期を迎えているが、令和8年度から全ての子どもの育ちを応援し、子どもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、0歳6か月から満3歳未満の未就園児が保育施設を時間単位で利用できる「こども誰でも通園制度」が実施される。0から2歳児の子育て家庭の約6割が「孤立した育児」の中で不安や悩みを抱えていることが背景にある。

3 報告事項

(1) 行政報告

○公民館長

西東京市公民館の事業評価のあり方について、公民館運営審議会に諮問、公民館運営審議会において答申を提出し、公民館では、答申をふまえて評価方法の検討を重ね、事業評価表を作成の上、令和6年度西東京市公民館事業評価が完成した。次に、通常国会召集日の23日に衆院解散表明したことに伴い、第51回衆議院議員選挙の投開票が2月8日（日曜日）に行われる。柳沢公民館で予定していた市民企画事業がキャンセルとなり、投票所となる柳沢公民館及びひばりが丘公民館の施設の部屋を予約していた団体に、部屋移動の連絡をした。

(2) 公民館だより編集室報告

●担当委員から1月8日開催の公民館だより編集室会議について報告

(3) 東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会報告

●担当委員から1月8日開催の東京都公民館連絡協議会委員部会運営委員会について報告

4 事務連絡及び情報交換

(1) 東京都公民館連絡協議会研究大会について 2月7日（土）

委員の参加者確認

(2) 委員研修について 1月18日（日）

委員研修に出席した委員から報告

(3) その他

ア令和7年度第2回利用者懇談会について

出席委員を確認

イ新公共予約管理システム移行

進捗状況を報告

(4) 令和7年度第9回定例会の開催について

日時：令和8年2月18日（水）午後6時30分

場所：柳沢公民館 視聴覚室

